

宣言者所在地

由利本荘市西目町出戸字孫七山 3 番地 2

名称

秋田県基板ネットワーク

代表者

事務局長 齊藤 礼彦

秋田県基板ネットワーク

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

小型家電に含有されるレアメタル資源の再利用を進め、障がい者によるリサイクル循環型社会を構築することで、障がい者の工賃に還元され、国益となる事業体を目指す。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要) 初回登録年月日：R 4 年 6 月 17 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 □社会 ☑環境	小型家電機器に含まれるレアメタルを障がい者による手解体で国内循環を図る。	秋田県基板ネットワーク加盟施設からの電子基板出荷量の増加。 (2022 年 1t ⇒2030 年 10t)	2024 年は 2,205.8kg の出荷であったが、2025 年は 2,743.0kg に増加している。	8 17
☑経済 ☑社会 □環境	基板事業（障がい者によるパソコンリサイクル）を広げ、障がい者の雇用促進、工賃向上を図る。	基板事業に従事する障がい者の増加。 (2022 年 11 名 ⇒2030 年 20 名)	従事する障がい者は 14 名から 15 名に増加し、平均工賃は 26,692 円から 32,459 円に向上した。	1 4 10
□経済 □社会 □環境				

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	